



『medicina』2021年2月号 (Vol.58 No.2)

外来で出会うアレルギー疾患

Total Allergist 入門

関谷 潔史＝企画

定価 2,860 円／B5 判・192 頁／医学書院／2021

一般内科診療において出会うことの多いアレルギー疾患。その治療の原則は「原因の回避」であるため、知識を備えているだけで症状の悪化を防ぎ、患者の QOL を改善させることが可能である。本特集では、一般内科診療で出会うことや悩むことが多い内科・耳鼻咽喉科・皮膚科・眼科といった多岐にわたる成人アレルギー疾患とその周辺疾患についての基礎知識を、経験豊富な臨床医が伝授する。“total allergist”を目指すための第一歩として役立てていただきたい。



《レジデントマニュアル》

レジデントのためのアレルギー疾患診療マニュアル

第2版

岡田 正人＝著

定価 5,280 円／A5 判・440 頁／医学書院／2014

プライマリ・ケア医にとって、アレルギー疾患の診療の重要性は、近年とみに増している。本書は、エビデンスに基づき、「全身をよく診察する」というこの領域での診療の大原則に則り、実際の診療の場での順序に沿って病態を解説し、診断を的確に下すことを後押しする。また、治療目標とタイミング、調整時期やその決断のためのフォロー方法なども具体的に示した大好評本。



《レジデントマニュアル》

呼吸器病レジデントマニュアル

第6版

藤田 次郎＝監修

定価 5,500 円／B6 変判・660 頁／医学書院／2021

研修医・専攻医に必要な呼吸器疾患の基本的知識を網羅する好評書。今回は内容を全面的に見直し、診断指針・知見をアップデート、全項目に全体像をつかむ「ポイント」欄も新設、さらにページ数を 3/4 にスリム化し、情報の濃さはそのまま格段に読みやすくなりました。今版から文献情報を Web 掲載し、論文データベースへのアクセスも容易です。COVID-19 も新設。研修医、呼吸器専門医をめざす若手内科医におススメです。



アレルギー性気管支肺真菌症の診療の手引き

日本アレルギー学会／日本呼吸器学会＝監修
「アレルギー性気管支肺真菌症」研究班＝編
定価 3,850 円／B5 判・114 頁／医学書院／2019

アレルギー性気管支肺真菌症（ABPM）の新しい診断基準と最新の知見をまとめた診療の手引き。研究班の全国調査を経て得られた ABPM のデータをもとに、日本の実情に合った形で作成し、ABPM の診療に役立つ内容となっている。